



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

コード番号 9790 URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 治克

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 橋本 彰 TEL 0776-53-9200

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,561	0.2	4,071	10.6	4,107	10.4	2,758	9.1
2020年3月期第3四半期	9,543	13.5	3,682	18.3	3,720	18.2	2,528	14.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,977百万円 (14.0%) 2020年3月期第3四半期 2,612百万円 (39.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	133.41	ー
2020年3月期第3四半期	122.31	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,410	14,887	76.7
2020年3月期	17,332	12,840	74.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 14,887百万円 2020年3月期 12,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	45.00	45.00
2021年3月期	ー	0.00	ー		
2021年3月期（予想）				42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	△4.5	4,320	△4.7	4,370	△4.7	2,970	△7.4	143.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	20,700,000株	2020年3月期	20,700,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	24,596株	2020年3月期	24,548株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	20,675,439株	2020年3月期3Q	20,675,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高9,561百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益4,071百万円（前年同期比10.6%増）、経常利益4,107百万円（前年同期比10.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,758百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①建築CAD事業

建築CAD事業の売上高は4,510百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は1,701百万円（前年同期比37.3%増）と増収増益となりました。

当第3四半期連結会計期間におきましては、IT導入補助金の採択による住宅事業の主要製品を中心とした売上の後押しもあり、前年同期比増収での推移となっております。

3Dカタログサイトを主な製品とする建材事業、木造住宅向け以外の建築設計CADを主な製品とするBIM事業においても、継続取引社数増加や営業体制変更が奏功し、前年同期比増収となっております。

また、コロナ禍の状況を鑑みリモートでの業務推進により出張旅費等が削減されたことも加わり、前年同期比増益となっております。

②測量土木CAD事業

測量土木CAD事業の売上高は4,950百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は2,309百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、測量事業にて前年度のシステムチェンジ需要の反動減があったものの、IT導入補助金の採択、並びに建設現場の生産性向上を図るi-Constructionの普及による、建設インフラ事業の主要製品である点群処理ソフトの売上増加により、前年同期比増収となっております。

また、同セグメント内におきましてもリモートでの業務推進により出張旅費等が削減されたことも加わり、前年同期比増益となっております。

③ITソリューション事業

ITソリューション事業の売上高は100百万円（前年同期比84.7%減）、営業損失は66百万円（前年同四半期は営業利益273百万円）となりました。

昨年は、2019年4月に行われた統一地方選、並びに2019年7月参議院選の出口調査システムにかかわる大口の売上を計上しておりましたが、今年度は大型選挙がなく、前年同期比で減収減益にて推移しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、19,410百万円となり、前連結会計年度末より2,077百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び投資有価証券の増加によるものであります。

負債合計は4,522百万円となり、前連結会計年度末より31百万円増加しました。主な要因は、未払法人税等、前受金及び繰延税金負債の増加、賞与引当金の減少等によるものであります。

純資産は14,887百万円となり、前連結会計年度末より2,046百万円増加しました。これに伴い、自己資本比率は76.7%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月6日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,543	12,186
受取手形及び売掛金	1,592	1,612
商品及び製品	37	32
仕掛品	34	12
原材料及び貯蔵品	159	180
その他	570	704
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	12,933	14,726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,228	1,177
土地	1,085	1,153
その他（純額）	97	103
有形固定資産合計	2,411	2,433
無形固定資産	162	270
投資その他の資産		
投資有価証券	1,144	1,445
繰延税金資産	349	204
その他	336	336
貸倒引当金	△5	△7
投資その他の資産合計	1,824	1,979
固定資産合計	4,399	4,684
資産合計	17,332	19,410

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51	42
未払法人税等	551	637
前受金	2,241	2,317
賞与引当金	669	293
役員賞与引当金	55	42
その他	858	1,000
流動負債合計	4,426	4,334
固定負債		
繰延税金負債	65	188
固定負債合計	65	188
負債合計	4,491	4,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	9,442	11,270
自己株式	△58	△59
株主資本合計	12,515	14,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325	544
その他の包括利益累計額合計	325	544
純資産合計	12,840	14,887
負債純資産合計	17,332	19,410

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	9,543	9,561
売上原価	2,181	1,993
売上総利益	7,361	7,567
販売費及び一般管理費	3,679	3,496
営業利益	3,682	4,071
営業外収益		
受取配当金	22	25
受取手数料	6	6
その他	9	4
営業外収益合計	38	35
経常利益	3,720	4,107
税金等調整前四半期純利益	3,720	4,107
法人税、住民税及び事業税	844	1,177
法人税等調整額	347	171
法人税等合計	1,191	1,348
四半期純利益	2,528	2,758
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,528	2,758

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,528	2,758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83	219
その他の包括利益合計	83	219
四半期包括利益	2,612	2,977
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,612	2,977
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積について、収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,140	4,750	652	9,543	—	9,543
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,140	4,750	652	9,543	—	9,543
セグメント利益	1,238	2,121	273	3,633	48	3,682

(注) 1. セグメント利益の調整額48百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,510	4,950	100	9,561	—	9,561
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,510	4,950	100	9,561	—	9,561
セグメント利益又は損失(△)	1,701	2,309	△66	3,943	127	4,071

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額127百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。